

教育インキュベートプログラム 事業報告書
2013 年度（取組期間 2012 年度後期～2015 年度前期）

取組名称	福岡超大学環境ゼミナール～「ふくお環 ^{かん} ゼミ」で創る学生の環 ^わ ～		
取組学部等	経済学部小出ゼミ（演習Ⅰ・演習Ⅱ）		
取組責任者	小出秀雄	取組担当者	小出秀雄

○今年度の到達目標及び成果

今年度は当初の事業計画書において、以下に示す日常のゼミでの取組と大学間合同（＝超大学）の取組の実施、および目標を掲げていた。 ※取組内容と各目標を併記、実施日を追加。

【日常 1】演習Ⅰ（＝3年小出ゼミ）における、発言能力と調査能力を高めるための教育指導（前期）、および公開輪読会（後期）

→《目標》人前で話す能力と度胸を日頃から鍛えるとともに、文献とインターネットを適切に組み合わせ合わせた調査と考察の方法を学ぶ。

【日常 2】演習Ⅱ（＝4年小出ゼミ）における、発言能力と調査能力を高めるための教育指導（前期）、および卒論構想公開発表会（前期最終 7/25）、卒論中間公開発表会（後期）→上記目標と同じ。

【合同 1】講演と討論から構成される春期勉強会（6/7）、秋期勉強会（11/22）

→《目標》外部の講演者による講演のあと、小出ゼミおよび他大学の学生有志に登壇してもらい、講演に対する質疑応答、討論を行う。→[変更]「ふくお環^{かん}たび」事業により社会人基礎力を養う。

【合同 2】九州内の環境エネルギー関連の施設見学会（8/19～20）

→《目標》見学だけでなく、他大学の学生と積極的に意見交換を行い、親交を深める。

【合同 3】日頃の研究成果を披露する研究発表会（2/20）

→《目標》見学会で深めた親交をもとに、日頃の研究成果を発表し合い、お互いの視野を広げる。

○成果

今年度の本事業によって得られた成果については、下記のインターネットのホームページ等（●）、および口頭（◆）、誌面（■）にて、随時発表している。写真で示すように、学生が大学を超えて協働し、教育改革の発表の場においてポスター発表するという、想定以上の大きな成果が得られた。

●ふくお環^{かん}ゼミ：ホームページ版<<http://fukuokagakusai.com/fukuokanzemi/>>

●ふくお環^{かん}ゼミ：ブログ版<<http://fukuokanzemi.seesaa.net/>>

●福岡環境学際フォーラム：フェイスブックページ<<https://www.facebook.com/fukuokagakusai>>

◆小出、「福岡超大学環境ゼミナール（ふくお環^{かん}ゼミ）の概要」、第 16 回（西南学院大学）大学改革フォーラム、西南学院大学（西南コミュニティーセンター）、2013 年 6 月 19 日。

◆小出、「福岡超大学環境ゼミナール（ふくお環^{かん}ゼミ）を通じた学生の基礎能力向上の模索」、第 62 回九州地区大学一般教育研究協議会、学際・キャリア・初年次教育部会 A、琉球大学、2013 年 9 月 6 日。

◆小出・鄭雨宗・樋口友樹・林純平・梶野純輝・安田忠義・岩田崇史・圖師絵里奈・仲光美優・鹿毛晴香・樋口敬晃・道上太久洋、「福岡超大学環境ゼミナール～「ふくお環^{かん}ゼミ」で創る学生の環^わ～」、Q-conference2013 ポスターセッション、九州大学伊都キャンパス、2013 年 11 月 2 日。

■小出、「「ふくお環^{かん}ゼミ」の超大学イベントの実施状況」、『西南学院大学経済学論集』（西南学院大学学術研究所）第 48 巻第 3・4 合併号、2014 年 3 月、377-397 頁。

